

| | |
|--------------|---|
| Title | 応用言語学における理論と実践：研究と教育を通して まえがき |
| Author(s) | 西田, 理恵子 |
| Citation | 言語文化共同研究プロジェクト. 2022, 2021 |
| Version Type | VoR |
| URL | https://hdl.handle.net/11094/88362 |
| rights | |
| Note | |

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

まえがき

本論文集は、大阪大学大学院言語文化研究科・言語文化共同プロジェクトである「応用言語学における理論と実践 - 研究と教育を通して -」（Theory and Practice in Applied Linguistics）に関する報告書である。

本論文集で扱われているテーマを概観すると、「内容と言語に関わる実証研究」、「Soft CLIL on immigration issues」「Conceptualizing online second language teacher self-efficacy」「中学生の英語学習動機の特徴」「Learning from Positive Psychology」であり、応用言語学分野における画期的な論文集であるといえよう。

コロナと共存する時代を迎える中、英語教育を通して世界の人々とコミュニケーションを図り、世界各国がますます1つとなり、文化と言語を重んじながら教育と研究を推進することが求められる中で、本報告書が、応用言語学の分野における発展的研究へと繋がることを期待している。

論文集代表・西田 理恵子

2022年2月